

さといもの栽培

佐渡農業普及指導センター

1 栽培のスケジュール

○：は種 △：定植 ■：収穫

月 旬	4			5			6			7			8			9			10			11			12	主要品種	
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下			
普通	○	○		△	△														■	■	■	■	■	■			大和早生 ハツ頭
管理 作業	催種 芽い 床も の準 備備			催芽 冷床: 25日 温床: 20日			耕畦マ定 耘立ル植 ・てチ 基肥			複 数芽 の整 理			マ土 チ寄 せ除 去追 肥			土 寄せ ・追 肥			収 獲								

2 催芽・育苗

(1) 種いもの準備

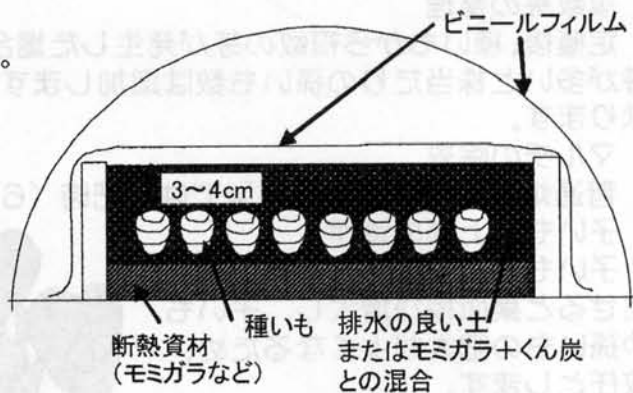
- ◆種いものは乾腐病（切り口に赤いスジ）のない無病のものを使用します。また、表皮が浮き皮状になったものは、種いもから除きます。
- ◆種いもはできるだけ孫いもを使用し、1個50g前後を標準とします。乾腐病のチェックを兼ねて子いもとの結合部を切り戻し、赤褐色のすじや斑点を発見したら、見えなくなるまで切り詰めます。
- ◆いもが乾燥している場合、萌芽の揃いを良くするため、一晩水に浸漬して吸水させましょう。
- ◆種いも消毒を必ず実施しましょう。

(2) 催芽

催芽は定植日によって決定されます。

【冷床催芽】

- ・日当たり・排水の良い場所に育苗床を設けて種いもを密に並べ、3~4cm程度覆土し、ビニールで被覆して保温します。（右図）
- ※温度管理は萌芽までは25~30℃、萌芽後は20~25℃、夜間は10℃以下にならないように保温しましょう。



【水稲用出芽器の利用】

- ・水稲稚苗用育苗箱にモミガラを1~2cm敷き、十分にかん水して湿らせた後、調整・消毒した種いもを芽を上にして密に並べます。温度設定は初期28~30℃、定植前3日を20~22℃とします。7~15日で芽の長さ4~8cm程度に達します。

3 定植

(1) 施肥

栽培期間は長いですが、全期間肥効を持続させる必要はなく、8月中旬以降は徐々に肥効が切れる状態にします。8月下旬~9月上旬に生育が最大となり、その後徐々に草勢が低下、収穫期に地上部がほとんどなくなるくらいの生育が理想的です。
※水田転換畑でつくる場合は地力や土壤水分などから生育過剰になる場合が多いので、窒素量を2/3程度に減らし、追肥は行わない。

【施肥例(1アール当たりkg)】

肥料名	基肥	追肥		成分			備考
		①	②	N	P ₂ O ₅	K ₂ O	
完熟堆肥	400						[追肥時期] ①本葉6枚目展開時 6月中～下旬 ②本葉8枚目展開時 7月上旬
苦土炭カル	20						
ようりん	5				1.0		
MMB燐加安	12			1.7	1.2	1.6	
NK化成E989		4	4	1.4		1.4	
合計				3.1	2.2	3.0	

(2) 耕耘・畦立て

- ◆栽植密度：1条植え：畦巾100cm、株間40～50cm
1アールあたり株数：285～333株

(3) 定植

- ◆晩霜の恐れがなくなった頃が適期となります。(平均気温18℃、地温15℃の頃)
- ◆芽が4～8cm伸びた状態の種いもを、芽を上向きにして定植します。覆土は5cm程度とします。
- ◆種いもを植えた後被覆し、出芽したら切り開いて芽を出してやるか、またはマルチ被覆後にホーラーで植え穴を開けていもを植え付けます。
※マルチは通常透明マルチを使用します。除草対策として黒マルチを使用すると、労力面からは省力となりますが、初期生育が遅れるため減収につながりやすいデメリットがあります。

4 栽培管理

(1) 複数芽の整理

定植後、種いもから複数の芽が発生した場合は基から掻きとり1本に整理します。芽が多いと株当たりの孫いも数は増加しますが、肥大が伴わず小さいもになります。

(2) マルチの除去

普通畑や土寄せをする作型では追肥時(6月中～下旬)にマルチを除去します。

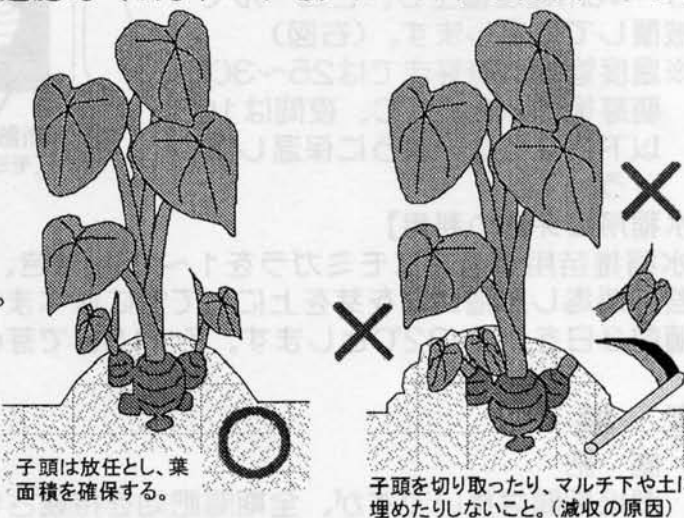
(3) 子いも地上部の管理

子いも地上部をそのまま生育させると葉面積が増大し、子いもや孫いもの肥大がよくなるため、放任とします。

子頭を切り取ったり、土に埋めたり、マルチの下に入れたままにしておくこと減収の原因となります。

(4) 土寄せ

土寄せはいもの着生数を減少させ、1個当たりの肥大を良くする効果があります。遅くなってからの土寄せは生育を大きく遅らせるので梅雨明け後の土寄せは避けましょう。



土寄せ	時期	土寄せ量	生育	作業
	1回目	6月中～下旬	5～6cm	本葉6枚目
2回目	7月上旬	5～6cm	本葉8枚目	追肥

(5) かん水

生育全般を通じて乾燥防止に努めるのはもちろんですが、特に梅雨明けのかん水は重要です。乾燥によって生育が停滞するようだと減収となります。畦間かん水がもっとも効果的で、夕方に畦間に水を入れ、朝までにその水がなくなる程度のかん水が良いでしょう。

5 収 穫

- ◆いもの数は9月上旬で決定しますが、肥大は地上部が枯れるまで続きます。
- ◆降霜などの低温にあうと貯蔵力が低下するので、冬期貯蔵するものや、種いも用は降霜前に収穫が終了するようにしましょう。
- ◆初期生育が旺盛で、分球いもの地上部発生が早いものほど多収になりますが、ひ孫いもが多く着生すると孫いもの品質が下がるので、9月上旬頃から試し掘りを行って収穫適期を判断してください。
- ◆収穫は晴天日を選び、できるだけ傷をつけないように行いましょう。

6 貯 蔵

(1) 貯 蔵

- ◆貯蔵前に葉柄はいもの直上まで切りつめて、株ごとハウスや作業所等で乾燥させましょう。
- ◆このとき、根は取らず着けたままにしましょう。土を落とすときも傷を作らないように注意して行いましょう。
- ◆貯蔵は6～10℃の温度及び80～90%の湿度を保てる貯蔵庫等で貯蔵します。

(2) 種いもの選抜

種いも用として貯蔵する場合は、確実に乾腐病に罹病していない優良系統を選抜しましょう。

【選抜の基準】

- ・大きな株であること
- ・大型で丸い孫いもが多くついている株。ひ孫いもはあまりついていない方がよい。小さいものを多数つけたものや孫いもが長いものは大株であっても除外します。
- ・いもにひび割れや虫害、芽つぶれのないもの。
- ・収穫時に株がバラバラにならないもの（株がバラけるものは病気に感染している可能性が高い）
- ・乾腐病が発生していないほ場の株。



芽つぶれ

さといも

《殺虫剤》

剤系	薬剤名	価格 /容量	農業使用基準				主な適用害虫				
			濃度・量 (10a)	使用期間 (収穫何日まで)	使用 回数	含有 成分	アブラ ムシ類	ハスモ ンヨトウ			その他
ピレスロイド*	トレボン乳剤	955 /100ml	20kg	14日前まで	3	1		○			
ピレスロイド*	アディオン乳剤	1,827 /100ml	2000~ 3000倍	7日前まで	5	1	○ 2000倍	○ 3000倍			
クロルフェナピル	★コテツフロアブル	2,257 /100ml	2000倍	7日前まで	2	1		○			
有機リン	★エルサン乳剤	1,606 /500ml	1000倍~ 2000倍	7日前まで	1	3	○	○ 1000倍			

《殺菌剤》

剤系	予防・ 治療効果	薬剤名	価格 /容量	農業使用基準				主な適用病害					
				濃度・量 (10a)	使用期間 (収穫何日まで)	使用 回数	含有 成分	べと病	軟腐病	黒斑病		その他	
ハンスイミ ダゾール	予	トップジンM水和	1,207 /250g	200~ 500倍	植付前	1	1			○			20~30分間 いも浸漬
銅	予	ドイツボルドー (水和剤)	787 /500g	500~ 1000倍	-	-	1	○	○				

《除草剤》

剤系	薬剤名	価格 /容量	農業使用基準				適用
			濃度・量 (10a)	使用期間 (収穫何日まで)	使用 回数	含有 成分	
ジエトアザリン	トレファノサイド粒剤2.5	1,312 /3kg	摘要参照		1	1	植付後(マルチ前)但し植付7日後まで

★印は毒劇物農薬です。購入時には印鑑が必要となります。
 ※掲載価格は、平成22年3月現在の当用価格(税込)です。
 ※登録農薬は、平成22年3月現在の登録内容です。